

市民意向調査結果報告書 概要版

朝倉駅周辺整備基本構想において計画している新図書館について、市民ニーズを把握するため、アンケート調査及び市民ワークショップを実施しました。

1 アンケート調査

1) 調査概要

アンケート調査は、広く市民の意向を把握するために市民アンケート調査を、現行の市立図書館の利用者意向を把握するために利用者アンケート調査を実施しました。

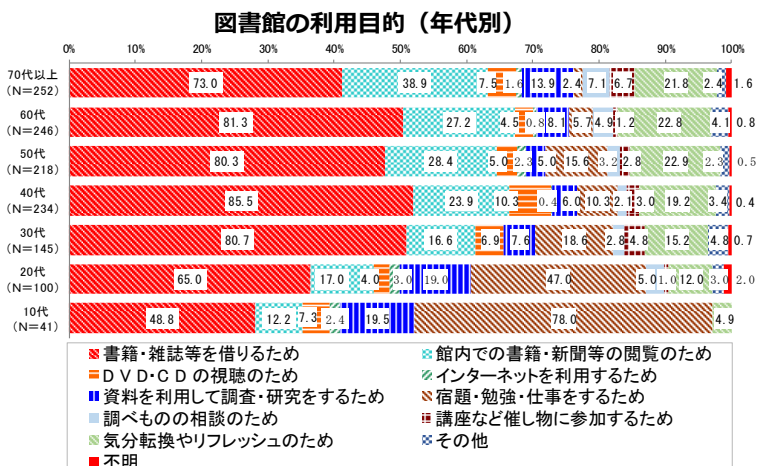
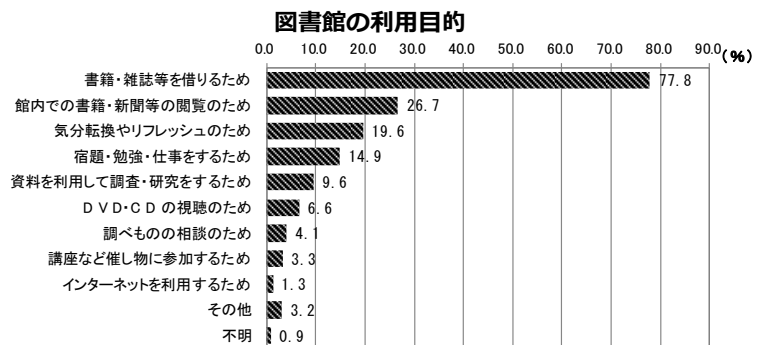
項目	市民アンケート	利用者アンケート
対象者	市内在住の16歳以上2,000人 (無作為抽出)	市内在住で16歳以上の、中央図書館及び八幡・東部・旭地区の各まちづくりセンター図書室の利用者
実施手法	郵送配付・郵送回収	アンケート調査票と回収箱の設置
実施期間	5月17日(木) 調査票送付 6月7日(木) 回答期限	5月17日(木)～6月7日(木) ※実施場所：中央図書館、 八幡・東部・旭地区の各まちづくりセンター図書室
内容	a 回答者の属性について … 3問 b 現在の図書館の利用状況について … 11問 c 新図書館のサービスや設備等について … 8問 (自由意見含む)	
回収件数	900件 (回収率 45.0%)	517件

2) 調査結果概要

① 図書館の利用状況

市民アンケート調査の結果から、市内図書館を利用したことがある人は回答者の8割以上を占め、多くの市民に利用されていることが改めてわかりました。以下は、市民アンケート調査と利用者アンケート調査の回答の合計値について記載します。

図書館の利用目的は、「書籍・雑誌等を借りるため」が最も多いですが、年代によって多少の差異があり、10代以外の年代は書籍・雑誌等を借りることや館内での閲覧が多く、10代は宿題・勉強などの学習目的が最も多いことがわかりました。また、40代以上は気分転換やリフレッシュを目的にしている人が20%程度いることもわかりました。



②新図書館に対する市民ニーズ

新図書館に対する市民ニーズについては、以下のような傾向が見られました。

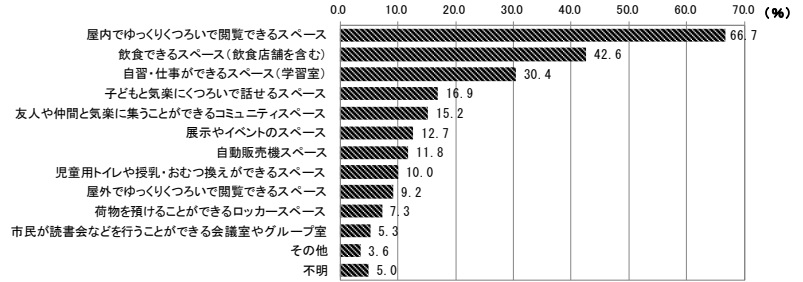
〇スペースやサービスの希望

あったら良いと思うスペースは、「屋内でゆっくりくつろいで閲覧できるスペース」が66.7%で最も多く、ついで「飲食できるスペース（飲食店舗を含む）」が42.6%、「自習・仕事ができるスペース（学習室）」が30.4%となっています。

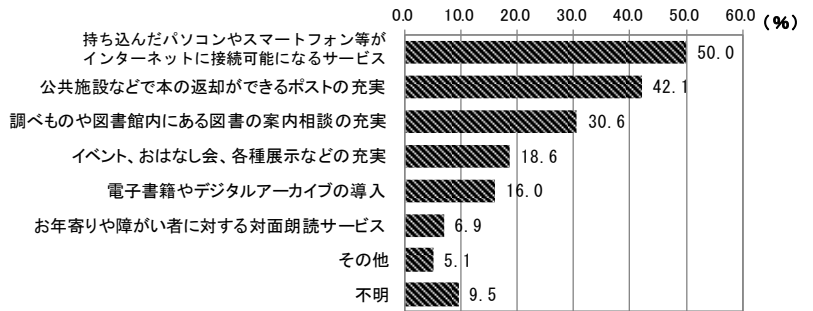
あったら良いと思うサービスは、「持ち込んだパソコンやスマートフォン等がインターネットに接続可能になるサービス（無料Wi-Fi設備等）」が50.0%で最も多く、ついで「公共施設などで本の返却ができるポストの充実」が42.1%、「調べものや図書館内にある図書の案内相談の充実」が30.6%となっています。

あったら良いと思うスペースやサービスは年代によって差異が見られ、これは、年代による利用目的の差異が反映されていると考えられます。学習目的で図書館を利用する人が多い10代は、自習・仕事ができるスペース（学習室）や無料Wi-Fi設備等のサービスを求めている人が多いと考えられます。気分転換やリフレッシュ目的の比較的多い60代・70代は、友人や仲間と集うことのできるスペースや展示・イベントのスペースといった交流スペースを求めている人が比較的多く、また、調べ物や図書の案内相談サービスを求めている人が多いと考えられます。なお、友人や仲間と気楽に集うことのできるスペースについては、10代においても需要が見られました。また、子育ての中心世代である30代は子どもと話せるスペースを求める人の割合が他の年代と比較して多くなっていることがわかりました。

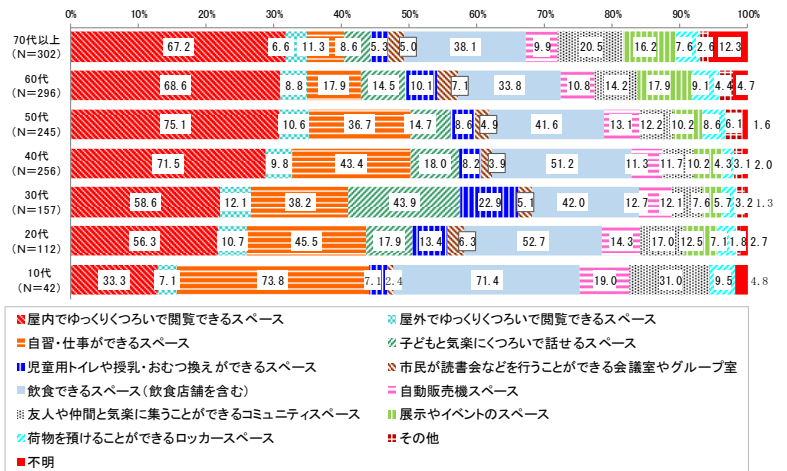
あったら良いと思うスペース



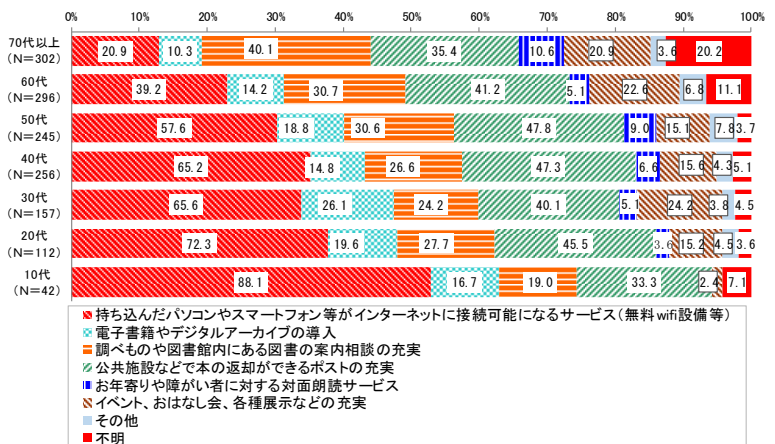
あったら良いと思うサービス



あったら良いと思うスペース（年代別）

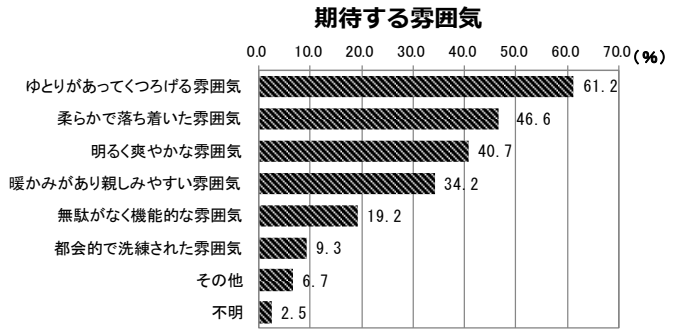


あったら良いと思うサービス（年代別）



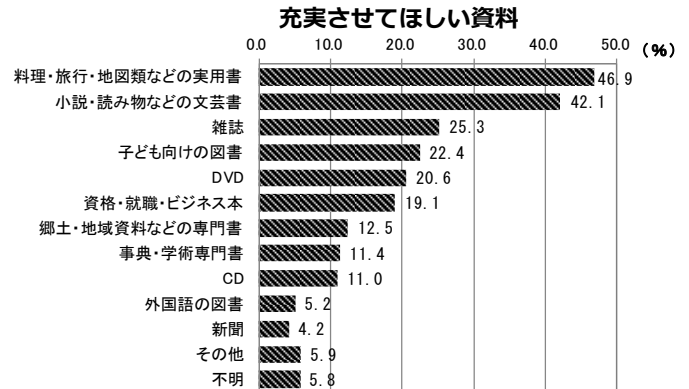
○雰囲気希望

期待する雰囲気は、「ゆとりがあつくつろげる雰囲気」が61.2%で最も多く、ついで「柔らかで落ち着いた雰囲気」が46.6%、「明るく爽やかな雰囲気」が40.7%となっています。都会的な雰囲気や、無駄がなく機能的な雰囲気はあまり求められていない結果となりました。



○資料希望

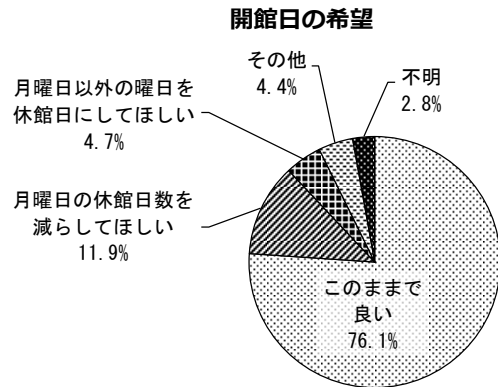
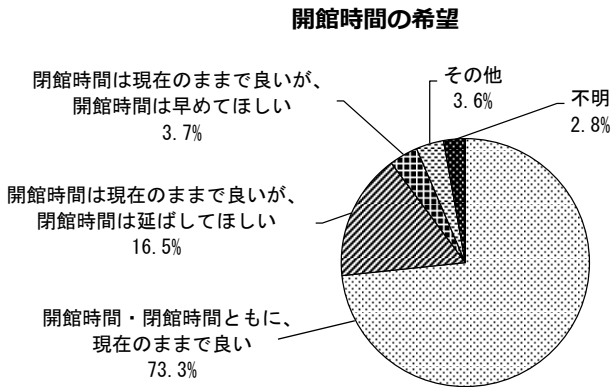
充実させてほしい資料は、「料理・旅行・地図類などの実用書」が46.9%で最も多く、ついで「小説・読み物などの文芸書」が42.1%、「雑誌」が25.3%となっています。



○開館時間や開館日の希望

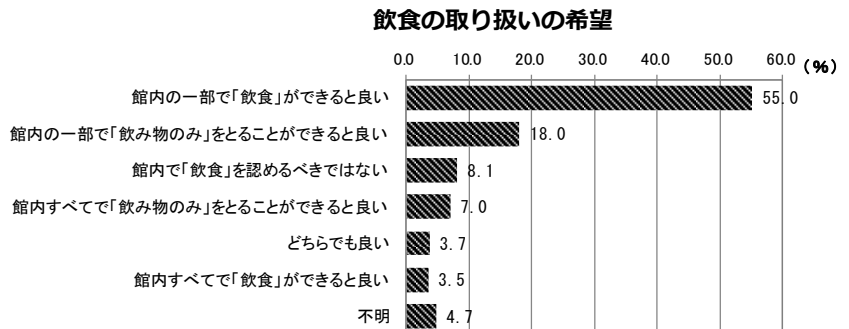
開館時間の希望は、「開館時間・閉館時間ともに、現在のままで良い」が73.3%で最も多く、ついで「開館時間は現在のままで良いが、閉館時間は延ばしてほしい」が16.5%となっています。

開館日の希望は、「このままで良い」が76.1%で最も多く、ついで「月曜日の休館日数を減らしてほしい」が11.9%となっています。



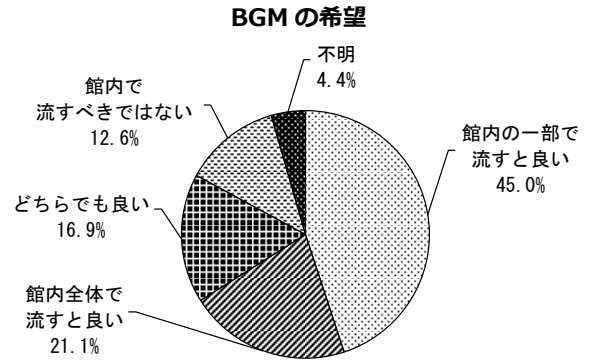
○飲食の取り扱い希望

飲食の希望は、「館内の一部で「飲食」ができる」と良い」が55.0%で最も多く、ついで「館内の一部で「飲み物のみ」をとることができる」と良い」が18.0%、「館内で「飲食」を認めるべきではない」が8.1%となっています。



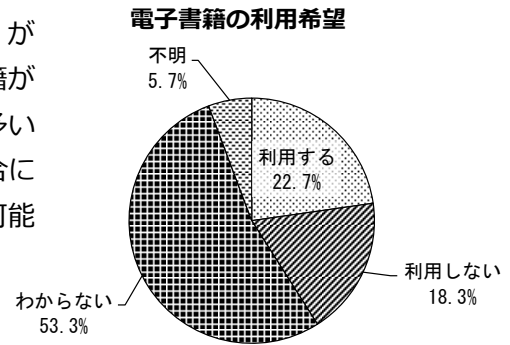
OBGMの希望

BGMの希望は、「館内の一部で流すと良い」が45.0%で最も多く、ついで「館内全体で流すと良い」が21.1%、「どちらでも良い」が16.9%となっています。



○電子書籍の利用希望

電子書籍が導入された場合の利用希望は、「わからない」が53.3%で最も多くなっています。この理由として、電子書籍がどのような形で提供されるのかイメージがわからない人が多いことが推察されます。したがって、電子書籍を導入する場合には、積極的な情報発信をしなければサービスが浸透しない可能性があると考えられます。



3) 総括

市民アンケートの結果から、8割以上の市民が市立図書館の利用経験があることがわかりました。図書館の利用目的、期待するスペースやサービスについては、年代によって傾向が異なることがわかり、新図書館の整備にあたっては、年代ごとの意向も意識した検討が必要だと考えられます。

2 市民ワークショップ

1) 開催概要

市民ワークショップは、「図書館を考える 市民ワークショップ」と題して、「こんな図書館に行ってみたい！」をテーマに全2回開催しました。

	第1回	第2回
日時	平成30年7月14日(土) 9:30~12:00	平成30年7月28日(土) 9:30~12:00
場所	知多市役所1階 多目的会議室	
参加者	市民30人	市民22人
テーマ	「中央図書館の〇〇がスキ、〇〇がイヤ」	「〇〇な図書館に行ってみたい！」

2) 開催結果概要

①第1回ワークショップ

第1回ワークショップは、現行の中央図書館を市民の皆様に振り返ってもらうため、「中央図書館〇〇がスキ、〇〇がイヤ」をテーマに意見交換を行いました。意見交換の結果は次のとおりです。

●中央図書館の「スキなところ」のまとめ（要約・抜粋）

雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に囲まれた周辺環境、レンガ造りの建物の外観 ・静かで落ち着ける、ゆったりとした雰囲気 ・老若男女、幅広い年齢層の方が利用できる
職員	<ul style="list-style-type: none"> ・受付スタッフが親切で、本の紹介や調べ物の対応が良い
蔵書	<ul style="list-style-type: none"> ・本（新刊含む）が充実しており、様々なコーナーもある ・DVDやCDが視聴でき、雑誌も豊富 ・リクエストした本は概ね購入してもらえる
配架	<ul style="list-style-type: none"> ・本を探しやすい
学習環境	<ul style="list-style-type: none"> ・学習スペースがあり、勉強に集中できる
飲食スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食スペースがある
多世代利用・バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・児童コーナーや読み聞かせコーナーがある ・児童コーナーと大人用スペースが分かれている ・録音図書コーナーや宅配サービスがある
設備	<ul style="list-style-type: none"> ・空調が完備されており、過ごしやすい ・自動販売機やロッカーがある
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動が盛んで、図書館との繋がりがあがる
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・作家を招いた講座、映画会、お楽しみ会などがある

●中央図書館の「スキではないところ」のまとめ（要約・抜粋）

交通	<ul style="list-style-type: none"> ・駅から遠くて交通が不便、バスの本数が少ない ・駐車場が狭く、特に土日や夏休みに車が停められない
雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に暗い、自然光があまり入らない ・静かすぎて気を遣う
蔵書	<ul style="list-style-type: none"> ・新刊、雑誌、若い人の興味の持てる本が少ない ・蔵書数が微妙
配架	<ul style="list-style-type: none"> ・配架の棚が高く、本を見つけにくい ・表記がわかりにくく、本を見つけにくい
学習環境	<ul style="list-style-type: none"> ・学習スペースが少ない、個人用の学習スペースが無い
飲食スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食スペースが少なく狭く、周辺に店も無い
多世代利用・バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・授乳室、託児所などが無い ・児童コーナーの子どもの声が大人用スペースまで聞こえる、小さな子が多少騒いでも大丈夫なスペースが無い ・多世代の触れ合いが無い ・話のできるスペースや子育て世代が集まれるスペースが無い ・エレベーターが利用しづらいなど、バリアフリーが不十分
設備	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが古くて暗く、使いにくい ・電源 Wi-Fi 環境が無く、PC、資料検索端末が少ない
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの活動スペースが少ない
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・閉館時間が早い

②第2回ワークショップ

第2回ワークショップは、第1回ワークショップの意見交換結果を踏まえ、「〇〇な図書館に行ってみよう！」をテーマに意見交換を行いました。意見交換を行った各グループの結果は次のとおりです。

A グループ「市民がつくる"友遊"図書館」に行ってみよう！

●主な意見（要約・抜粋）

- ・市民が講師の学習・遊びスペースや市民が店長の飲食店等の設置
- ・手づくり市や展示コーナー等、イベントや企画の充実
- ・ボルダリング等、身体を動かせる施設の設置
- ・子ども体験コーナーや託児室等、子育て世代が便利な施設の設置
- ・光がたくさん入って明るく、緑が多い図書館
- ・本のジャンルが多く、紹介コーナーの充実した図書館
- ・開館時間の延長
- ・バリアフリーや飲食スペース、自動貸出機等、機能の充実

B グループ「本がきれいな人も来れる図書館」に行ってみよう！

●主な意見（要約・抜粋）

- ・自然を感じられる落ち着いた図書館、靴を脱いでくつろげる図書館
- ・ギャラリースペースの設置等、館内でアートを感じられる図書館
- ・ボルダリング等の遊具や健康教室の開催等、室内で身体を動かせる図書館
- ・大人と子どものスペースの区別等、年代に合わせたつくりの図書館
- ・24時間対応の予約本受取機・返却の自動化・電子書籍等機能面の充実とスタッフの温もりの両立
- ・検索機を多数設置する等、本を探しやすい図書館
- ・飲食スペースの設置

C グループ「ちょっといい図書館、ずっと居たい図書館」に行ってみよう！

●主な意見（要約・抜粋）

- ・ちょうどいい図書館、メリハリのある図書館、木が使われている図書館、ちょっと寄りたい図書館、足を運びたくなる図書館
- ・ランキングコーナーやイベント等の充実、開館時間の延長
- ・本をあまり読まない人や外国人向けの本の充実、本の検索方法の充実
- ・広い閲覧スペースや学習スペースの設置、飲食スペースの充実
- ・交流と学習や子ども向けと大人向け等、スペースの分離
- ・子ども同士・子育て世代同士の交流スペースや子どもの遊び場の設置
- ・老若男女誰でも利用しやすい図書館
- ・緑が多くて明るく、図書館らしい外観の図書館

D グループ 「新しい発見があり、多世代がつながる図書館」に行ってみよう！

●主な意見（要約・抜粋）

- ・新しい出会いや学びのある図書館、カルチャースクールの開催
- ・子どもと子育て世代、高齢者、外国人等、それぞれが楽しめる図書館
- ・飲食可能・おしゃべり可能なスペースや遊具の設置
- ・背の低い書棚やソファ・座敷があり、ゆっくりくつろげる図書館
- ・外の景色や緑が見え、明るく、テラスのあるような図書館
- ・24時間対応の予約受取機 Wi-Fi 環境、電子書籍等の充実
- ・コンビニやカフェの設置、本に出てくる料理が食べられる等のコラボ
- ・様々なジャンルの本の充実

3) 総括

第2回ワークショップは、第1回ワークショップの結果を踏まえて、市民の皆様に行ってみよう図書館についてのアイデアをいただきました。各グループの意見の内容は、おおむね下記の内容に集約されます。

行ってみよう図書館のアイデア

●自然を感じられ、明るく、くつろげる図書館

【キーワード】 緑が多い/光が多く入って明るい/くつろげる（テラス、座敷など靴を脱げる場所、ゆったりした閲覧スペース、飲食スペース等の設置）

●多世代、様々な人が利用できる図書館

【キーワード】 子どもと子育て世代、高齢者、学生、社会人、外国人等、それぞれの人を利用しやすい機能（それぞれの人に配慮したスペースや設備の設置/大人用と子ども用のスペースの分離/開館時間の延長/貸出・返却の自動化や予約本受取機の設置等の運営の自動化/本の探しやすさへの配慮（背の低い書棚、蔵書検索機の充実等））等

●本をはじめとした様々な情報が充実し、新しい発見や学びのある図書館

【キーワード】 本のジャンルの充実/電子書籍、Wi-Fi、本の特集・ランキングコーナー、アートを感じられるギャラリースペース、カルチャースクール、健康教室（ボルダリング等室内で身体を動かせるスペース）等の導入

●市民参加によってつくる図書館

【キーワード】 市民が講師を務める講座の開催/市民が参加できるイベント（展示コーナーやマルシェ等）の開催/盛んな市民ボランティア活動

3 図書館協力団体意向調査

1) 調査概要

図書館協力団体意向調査は、図書館の運営にご協力いただいている図書館協力団体のニーズを把握するため実施しました。

項目	内容
対象者	図書館協力団体（9団体）、その他団体（1団体）
実施手法	意向調査票の直接配付
実施期間	9月 5日（木）調査説明会の開催（知多市中央図書館2階 グループ学習室） 9月19日（水）提出期限
調査内容	・団体の概要 ・現行図書館での活動内容 ・現行図書館で図書館協力団体として不満な点 ・図書館協力団体として図書館で希望する機能 ・その他希望すること
回収数	9図書館協力団体（9団体）、その他団体（1団体）（回収率100%）

2) 調査結果概要

各団体から、以下の内容のご意見をいただきました。

○現行図書館での図書館協力団体として不満な点	○その他希望すること
・設備について ----- 5件	・駐車場について ----- 5件
・活動室について ----- 3件	・運営について ----- 5件
・その他 ----- 2件	・交通利便性について ----- 1件
・なし ----- 5件	・移転への反対意見 ----- 2件
○図書館協力団体として図書館で希望する機能	・移転への賛成意見 ----- 1件
・備品、設備等の充実について ---- 11件	・その他 ----- 3件
・活動室の設置について ----- 8件	・なし ----- 2件
・その他 ----- 2件	

3) 総括

現行図書館での不満な点としては、エレベーター等の設備が利用しづらいことや、活動室の狭さ、配置等について意見を頂きました。

また、図書館で希望する機能としては、ロッカー、プロジェクター、録音機材等の設備の充実や、活動室の配置について意見を頂きました。特に設備については、ロッカー等の保管場所を希望する意見を多く頂きました。

その他の希望としては、駐車場の無料対応、駐車台数の十分な確保等、駐車場に関することや、活動室の無料化や一般開放等、運営について意見を頂きました。